

【小学校】

◆算数に関する調査結果の分析

平均正答率 60%

良好であった内容

- 被乗数に空位のある整数の乗法の計算 【知識・技能】
- 図形を構成する要素に着目した長方形の意味や性質、構成の仕方についての理解 【知識・技能】
- 表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求める 【知識・技能】
- 百分率で表された割合を分数で表す 【知識・技能】

課題があった内容

- 数量が変わっても割合は変わらないことへの理解 【知識・技能】
- 目的に応じて、数量の関係に着目し、概数の処理の仕方を考える 【思考・判断・表現】
- 正三角形の意味や性質を基に、正三角形の構成の仕方について考察し、記述する 【思考・判断・表現】
- 伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述する 【思考・判断・表現】

学習改善のポイント

「学習指導要領における領域・内容」からつまずきのある学年を確認し、系統性を意識することが必要です。また、児童自身が問題について考察して見いだした事実を、確認し説明することや問題を解決するために見通しをもち、筋道を立てて考え、その考え方や解決方法を記述、説明したりすることが大切です。

～数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、日常生活とも関連させながら理解を深めるために～

☆目的に応じて数を見積もり、概算できるようにする

☆数量が変わっても割合は変わらないことを他教科とも関連付けて想起する

☆具体的な場面に対応させながら、二つの数量を比例の関係で捉える

☆図形の意味や性質を基に作図の仕方を考え、プログラミング的思考を用いて発展的に考察する